

平成25年度 堺市障害者自立支援協議会 第7回 障害当事者部会 議事概要

日時	平成25年10月23日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	岸本、白石、厩田、野崎、佐野、松本、丸野、梅田、谷口、前田、三田、吉村
欠席者 (敬称略)	茅原、高木
ゲスト参加	【堺区障害者基幹相談支援センター】武井
支援者	ボランティア1名
事務局	【堺市障害施策推進課】大塚、西岡
事務局補助	【総合相談情報センター】田淵、上田
傍聴	12人

● 次期委員について

【事務局から】

- ・委員の任期は2年となっており、今年度末で終了するが、継続することも可能であるため、本日、継続するかどうかの意向確認のための書類を配付させていただいた。これについて、次回の部会開催日までに提出をお願いしたい。なお、意向確認の結果、継続する意向のなかった委員の人数分の公募を行うこととなる。

【部会長から】

- ・公募のスケジュールとしては資料のとおりとなるが、委員の人数、障害種別の内訳、任期等については以前から議論のあるところであり、前回どおりでよいのかどうか、部会内で話し合っておく必要があると考えているので、皆さんからのご意見をいただきたい。

【意見交換】

- ・発達障害については精神障害の中に含まれるとのことであるが、別枠で公募してはどうか。
 - ⇒全体の人数が増えることについて、どう考えるか。
 - ⇒【事務局から】別枠で増やす場合、同じ障害種別の枠で2人以上の人数を確保する必要があるのでは。
 - ⇒障害の種別については、あまり細分化しすぎない方がよいのでは。もし、精神障害について発達障害とそれ以外で分けるとなると、例えば、身体障害についても、視覚障害や内部障害といった形に分けるのかどうかという話になる。
 - ⇒【事務局から】精神障害の枠で公募する際、「発達障害を含む」ということを明記するといった方法も考えられる。
 - ⇒まずは、発達障害の当事者グループとの交流会を開催し、相互理解を深めることから始めてみてはどうか。
- ・より多くの当事者に参加してもらうのであれば、例えば、再選を2期までとし、委員として就任で

きる期間を4年間に限定するといった方法も考えられる。

⇒自立支援協議会全体として考えた場合、当部会の委員だけが就任期間を限定されてしまうというのは公平性に欠けるのでは。

⇒継続することで得られる「積み重ねによるメリット」もあるのでは。

⇒継続するかどうかについては、これまでどおり委員自身が選択できるようにすべきでは。

⇒委員以外の当事者の意見については、交流会を開催することで一定程度、集めることができる。

・区の協議会への参画、あるいは、区単位での障害当事者部会の設置についても議論が必要では。

・現状の体制を変えるかどうかについては、もう少し先の時点で議論してもよいのでは。

⇒次回の部会で改めて話し合うこととする。

● ブログについて

・ブログの画面をプロジェクターで映し、確認。

・前回確認した時点から追加された記事は1件。

● 当事者交流会（11/2）について

【事務局から】

・申込人数は12名。なお、定員を下回った要因としては、堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会の前日であることや、その他の行事と日程が重なったことなどが考えられる。

⇒少人数ではあるが、話がしやすいというメリットもあるのでは。

・当日の時間配分及びグループ分けについては、資料の案のとおり。

・当日は部会の開催日と同様の形で謝礼金（交通費込み）をお渡しするので、印鑑の持参をお願いしたい。

・各グループの記録係については、以下の4名に依頼済み。

＊堺区障害者基幹相談支援センター（武井）

＊東区障害者基幹相談支援センター（京井）

＊南区障害者基幹相談支援センター（吉村）

＊総合相談情報センター（上田）

【委員から】

・各グループの司会進行は？

⇒特に決めずに、まずは自己紹介を行い、後は自由に進めていくこととする。

・名札を色分けするなど、部会委員であることが分かるようにしてはどうか。

⇒【事務局から】色分けした名札又はネームプレートを用意する方向で検討させていただく。

● ホームヘルパー事業者研修（11/25）への協力について

・前回の部会において確認したとおり、出席者は、白石委員、松本委員、丸野委員、梅田委員、谷口委員、前田委員の6名とする。

● その他情報交換、報告

・神戸市自立支援協議会からの講師依頼について、日程調整の結果、12/17（火）午後1:30～4:30に

決定。場所は、三宮駅の近くにある「神戸市勤労会館」。なお、現時点での出席予定者は、白石委員、帛田委員、野崎委員、佐野委員、松本委員、丸野委員、梅田委員、谷口委員、前田委員の9名。

- ・ 駅や公共の場所のバリアフリーについて、改めて実際に見て回ってみたが、以下のような状態の所があり、まだまだ改善が必要であると感じた。

- * 段差がある

- * 歩道に木の枝が張り出している

- * エレベーターが狭く、車いすでの利用が困難

- * トイレの表示が分かりにくい

- * 呼び出しボタンがあっても、小さくて分かりにくい

- * 音声案内がない

- ・ 事務局補助（総合相談情報センター）から、障害者総合支援法と障害者差別解消法に関する勉強会の開催についてのお知らせあり。11/26（火）午後 2:00～4:30、健康福祉プラザ3階「大研修室」にて開催予定。

● 次回 障害当事者部会

- ・ 11月27日（水）14:00～16:00 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室